

ひまわりFX - 基本ガイド -

H I M A W A R I S E C U R I T I E S

ひまわり証券
sec.himawari-group.co.jp

お問い合わせ・お申し込みは



0120-86-9686

08:00~18:00 / 土日祝日除く

E-mail ▶ forex@sec.himawari-group.co.jp URL ▶ <http://sec.himawari-group.co.jp/>

ひまわり証券株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1

TEL : 03-5400-3456

FAX : 03-5400-3624

関東財務局長(金商)第150号(金融商品取引業) 加入協会: 社団法人金融先物取引業協会・日本証券業協会 (091019)

ひまわり証券
sec.himawari-group.co.jp

ひまわりFXレギュラー口座/デイトレ口座 - 基本ガイド -

はじめに

外国為替証拠金取引(FX)は、これまでの外貨運用の常識(手数料の高さ・為替レートの不透明さなど)をくつがえした画期的な金融取引です。

1998年の外為法改正を契機に弊社・ひまわり証券が個人投資家向けFX取引のサービス提供を開始して以来、市場規模が急速に拡大しています。

ひまわり証券は、FXのパイオニアとしてのノウハウを活かして、お客様のニーズを捉え常に業界最高水準のサービスを提供できるよう尽力して参りました。

お客様におかれましては、「ひまわりFX」を活用して、今後の資産運用にお役立ていただければ幸いです。

CONTENTS

LESSON 1

外国為替証拠金取引(FX)の基本

キーワード 外国為替、スワップ金利、2ウェイプライス、レバレッジ

「外国為替って何?」「どうやって取引したらお金が殖えるの?」というビギナーの方は、まずこちら。

P03

LESSON 2

ひまわりFXの基本

キーワード 注文方法、ひまわりFX WEB、ひまわりFX PRO、口座種類、取扱通貨ペア、取引時間、手数料ポイント、必要証拠金、マージンカット、コンバージョン(両替)、デリバリー(現受け)

「どんな注文ができるの?」「取引システムは?」「レギュラー口座とデイトレ口座の違いは?」など、疑問をすべて解決!

P07

LESSON 3

ひまわりルール

キーワード 相対取引、外国為替市場、決済通貨、決済ルール、両建口座、約定の判定、証拠金の振替/返還、時価評価、通貨別残高の処理、口座開設の手順

「決済の細かいルールが知りたい」「口座開設の手順は?」など、ひまわりFXのルールをご説明します。

P21

LESSON 4

各種サービス

キーワード 取引報告書、口座残高報告書、FXの税金

「FXの税金は?」など、ひまわり証券の各種サービスをご説明します。

P29

LESSON 5

お取引のルール

キーワード 取引リスク、プライバシーポリシー、個人情報の利用目的

「ひまわりFXのリスクは?」「細かいルールが知りたい」など、お取引のリスクとルールをご説明します。

P31

外国為替証拠金取引

外国為替とは？

外国為替とは、「ある価格（為替レート）でもって、二つの通貨を売買（交換）する」取引と定義されます。つまり、お金でお金を買ったり売ったりしているということです。英語では「Foreign Exchange」と表記し、略して「FX」と呼ばれています。

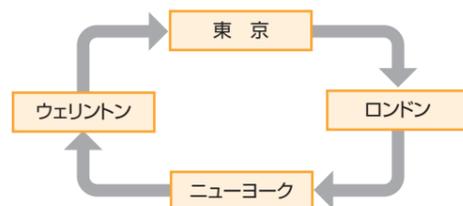
24時間眠らないマーケット



このようなニュースを耳にしたことはありませんか？
これは、24時間動き続けている為替レートのほんの一部の価格。実際はこのように動き続けています。



外国為替市場は24時間休みなく動き続けています。ニュージーランドのウェリントンからはじまり、東京、シンガポールなどのアジアを経由し、ロンドンへ。ロンドンから最後のニューヨークへと1日中、世界のどこかで外国為替市場は動き続けています。



二つの価格を提示(2ウェイプライス)

外国為替取引では売買の透明性を確保するために、二つの価格が表示されます。これは「2ウェイプライス」(ツーウェイプライス)と呼ばれるものです。

例えば、ドル/円の価格が「110.00 - 110.05」と表示される時は、

お客様が売ることができる
価格(ビッド) / Bid

110.00 - 110.05

お客様が買うことができる
価格(アスク) / Ask

です。
ビッドとアスクの価格の差を「スプレッド」と呼びます。
スプレッドは相場状況により、伸縮しますので、ご注意ください。

証拠金とは？



外国為替証拠金取引の最大の魅力は、少ない資金（証拠金）で効率よく取引ができることです。その「証拠金」とは、あらかじめ取引業者に預けておく担保金、保証金のようなもので、ひまわりFXレギュラー口座で必要な証拠金は、NOP（※）の1%（デイトレ口座はNOPの0.5%です。）少ない資金で大きな取引が可能ですので、レバレッジ（てこの原理）効果が期待できます。

※NOPについては当ガイドブック17ページをご覧ください。

コーヒブレイク 組み合わせはイロイロ？ グローバルな取引

ひまわりFXでは円を含めた取引以外にも、円を含まない外貨同士を組み合わせた取引もあります。例えば、ユーロとドル、オーストラリアドルとドルなどの組み合わせがあります。外国為替取引では、ある国の通貨と他の国の通貨を組み合わせで表示します。一般にこれを「通貨ペア」と呼びます。先ほどのユーロとドルであれば、「ユーロ/ドル」となります。ちなみに、ドルを含んだ通貨ペアの組み合わせを「ドルストレート」、ドル以外の外貨と円を組み合わせた通貨ペアを「クロス円」といいます。

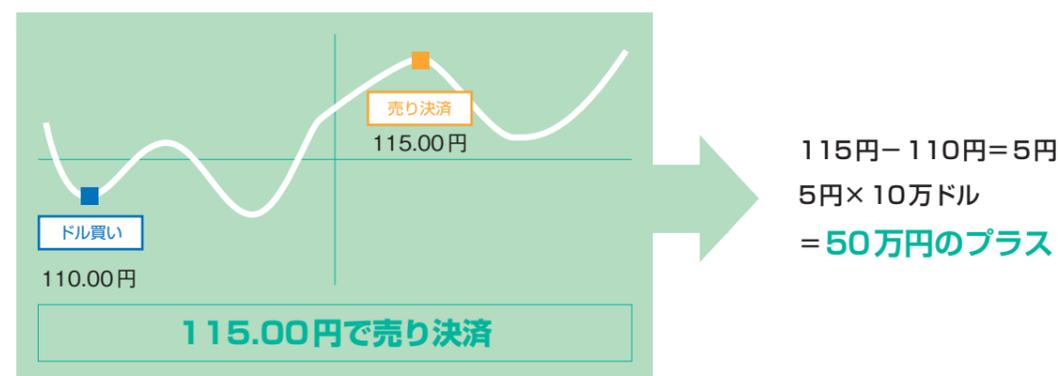
二大収益チャンス(キャピタルゲイン)

価格変動を狙う

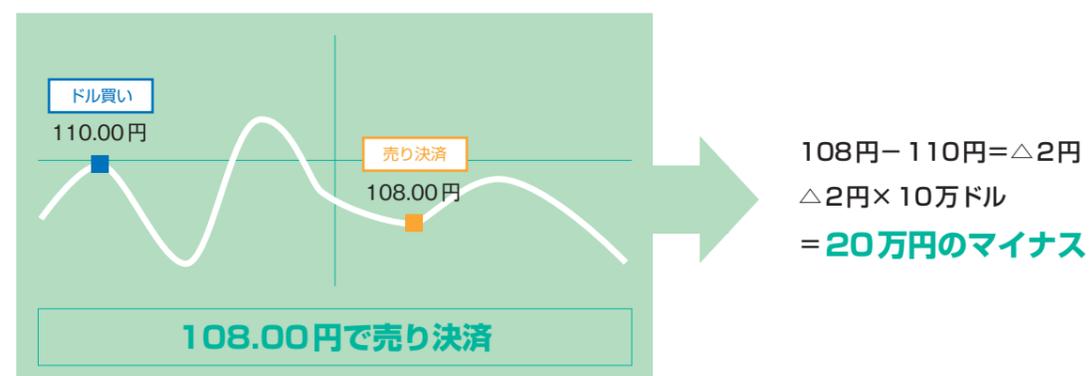
ひまわりFXでは、為替レートの変動から、収益を狙うことができます。

例) ドル/円を10万ドルの取引

利益発生例



損失発生例



※ともに手数料ポイント・スワップ金利は考慮していません。
 ※ひまわりFXは利益を保障する取引ではありません。

コーヒーブレイク 売り買いWチャンス

為替差益を狙って、上昇相場の時に「買う」だけでなく、下落相場の時は「売る」ことからスタートできますので、収益チャンスがさらに広がります。

ドル高/円安になりそう → 「ドル買い・円売り」からスタート
 ドル安/円高になりそう → 「ドル売り・円買い」からスタート

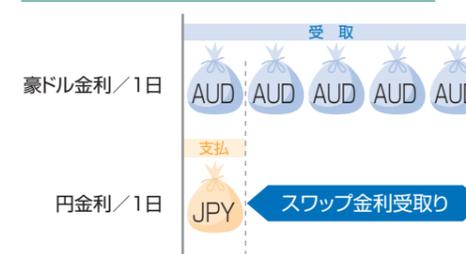
どちらでもOK!!

二大収益チャンス(インカムゲイン)

スワップ金利を狙う

ひまわりFXでは、取引通貨間の金利差がスワップ金利として発生します。高金利通貨を買って、反対に低金利通貨を売っている状態の場合は、スワップ金利を受け取ることができます。例えば、豪ドル/円の場合、豪ドル(高金利通貨)の買い手は、豪ドルと円の金利差を受け取ることができます。

豪ドル買い(円売り)ポジションの場合



豪ドル売り(円買い)ポジションの場合



※高金利通貨の売り手や通貨ペアによってはスワップ金利を支払う必要があります。
 ※スワップ金利はポジションをロールオーバーすることにより発生します。そのため、当日限定のデイトレードではスワップ金利が発生しません。
 ※スワップ金利は受渡日ベースで発生しますが、ポジション決済後は即時に現金化されます。
 ※スワップ金利はひまわり証券がインターバンク市場で調達したものをベースに割り当てられます。
 ※取引時の価格を変えずにロールオーバーを行うことで、スワップ金利は別途、金利差調整額として発生します。
 ※発生したスワップ金利は決済することにより現金化(即時)されます。

ロールオーバー

外国為替取引は、通常、取引成立日の2営業日後(※1)を受渡日(バリュエイト)とし、それと同じ日が受渡日となる決済取引(差金決済取引や受渡決済取引)を行わない場合は、自動的に受渡日が翌営業日にロールオーバー(繰り延べ)(※2)され、基本的に決済期限が到来しない仕組みになっています。

※1 当該取引の通貨ペアがドル/カナダであった場合には、当該取引日の翌営業日が受渡日となります。
 ※2 ロールオーバーには手数料ポイントは発生しません。
 ※2 デイトレ口座ではメンテナンスの時間帯に全てのポジションを自動的に決済しますので、ロールオーバーされません。

⚠️ 決済損益の即時現金化

従来は、上記受渡日の概念により、決済取引の2営業日後にその損益が現金化されていましたが、ひまわりFXではポジション決済後、損益金が即時に現金化され、出金や振替が可能です。損益金と同様に、スワップ金利も決済後、即時に現金化されます。

注文方法

すぐに売買したい時に～現状の価格で売買～

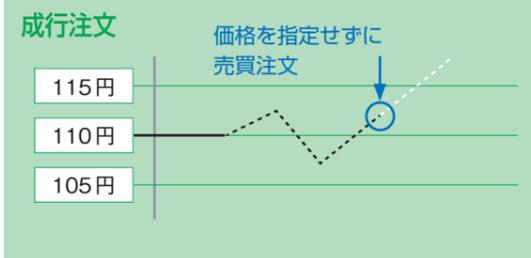
クイック注文

連続的に提示される為替レートで、任意のタイミングにて売買できる注文方法

成行注文

価格を指定せずに、その時の実勢レートで売買する注文方法

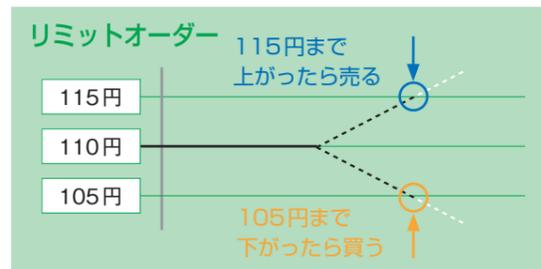
! 成行注文は、「ひまわりFX WEBモバイル」および「ひまわりFX PROモバイル」のみで使用いただけます。



価格を指定して注文したい時に～シングル注文(リミットオーダー/ストップオーダー)～

リミットオーダー(指値注文)

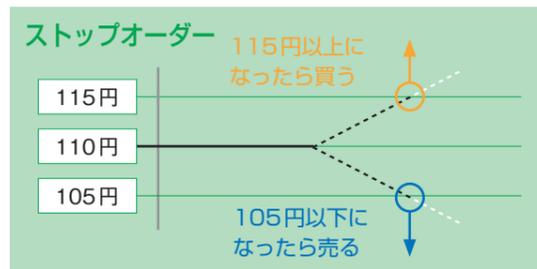
目標の価格まで「下がったら買いたい」、あるいは「上がったらか売りたい」場合に使用する注文方法



! リミットオーダーにおいて、週末の終値と週明けの始値が乖離した場合など(※)の約定価格はネクストプライス(乖離した際の最初の価格)に基づきます。マーケットの急変時の約定価格は注文価格に基づきます。
※クリスマスシーズン及び年末年始も含む

ストップオーダー(逆指値注文)

目標の価格まで「上がったらか買いたい」、あるいは「下がったらか売りたい」場合に使用する注文方法



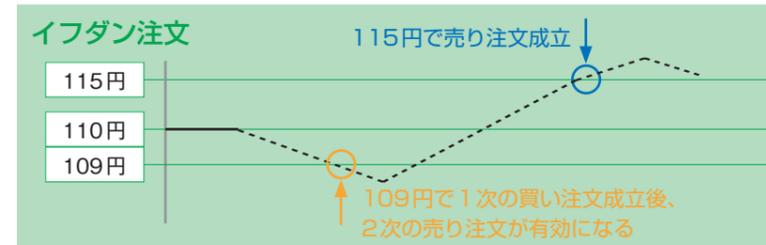
! ストップオーダーにおいて、マーケットの急変時や週末の終値と週明けの始値が乖離した場合の約定価格はネクストプライス(乖離した際の最初の価格)に基づきます。

シングル注文を組み合わせた複合注文

イフダン(IF Done)注文

順位ある二つのシングル注文を同時に出し、1次の注文が約定後、自動的に2次の注文を有効にする注文方法

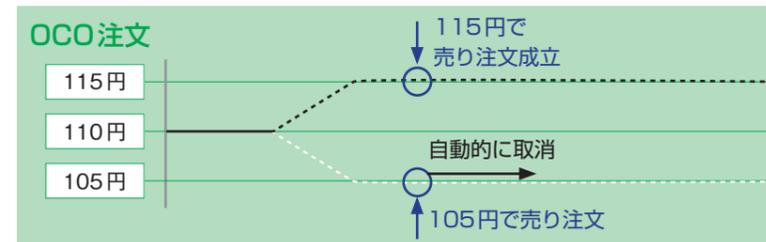
例) 109円の買い注文が約定したら、このポジションを決済する115円の売り注文を有効にする。



OCO(=One Cancels The Other/オーシーオー)注文

二つのシングル注文を同時に出し、一方の注文が執行されたら自動的にもう一方が取消される注文方法

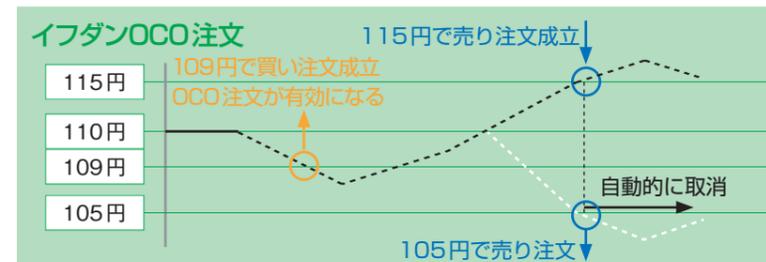
例) 115円の売り注文と105円の売り注文を同時に出し、どちらか一方が執行されたら、もう一方を取消にする。(新規注文、決済注文問わず利用可能)



イフダンOCO注文

イフダン注文とOCO注文を組み合わせた注文方法

例) 109円の買い注文が約定したら、このポジションを決済する115円の売り注文と105円の売り注文を有効にして、売り注文のどちらか一方が執行されたらもう一方を自動的に取消にする。



! スリッページの発生

ストップオーダーは、実勢価格が注文価格に到達した(越えた)時に成行で執行される注文です。したがって、相場状況によっては指定した注文価格で取引が成立しない(注文価格よりも不利な価格で約定すること)ことがあります。なお、イフダン注文やOCO注文、イフダンOCO注文など複合注文においても同様です。

注文指示

オンライン上で売買したい場合

オンライン上からの取引の際は、取引システム「ひまわりFX WEB」もしくは「ひまわりFX PRO」をご利用ください。

※何回取引しても取引手数料無料！

《ひまわりFX WEB》



「ひまわりFX WEB」にログインし、新規注文画面にて、いずれかの注文方法を選択し、注文を入力してください。

《ひまわりFX PRO》



「ひまわりFX PRO」にログインし、新規注文画面にて、いずれかの注文方法を選択し、注文を入力してください。あらかじめ取引量や通貨ペアを設定しておけば、ワンクリックで発注することも可能です。

シングル・複合注文の有効期限（電話・オンライン共通）

4種類の有効期限

●DAY (デイ)：当日のみ有効

注文を出した取引日の翌06：50（米国標準時間／米国夏時間の場合は、翌05：50）まで有効

※当日中に約定しなかった場合は自動的に取消されます。

●WEEK (ウィーク)：週末まで有効

注文を出した取引日のある週の土曜06：50（米国標準時間／米国夏時間の場合は、土曜05：50）まで有効

※週末までに約定しなかった場合は自動的に取消されます。

●GTC (=Good Till Cancel/ジーティーシー)：取消すまで有効

お客様がその注文のキャンセル指示を出すまで有効

●GTDH (=Good Till Day Hour/ジーティーディーエイチ)：指定する日時まで有効

お客様が指定する日時（例：20080204 22:00）まで有効

※指定した日時までに約定しなかった場合は自動的に取消されます。

電話ですぐに売買したい場合

お客様

為替口座番号〇〇〇〇（もしくは、ログインID〇〇〇〇）、レギュラー口座の「ひまわり太郎」です。ドル/円10万ドルのプライスをお願いします！

ひまわり証券スタッフ

110円20銭（売値）-25銭（買値）です。

お客様

（ドル/円を）買ってください▶「110円25銭で成立」もしくは、
（ドル/円を）売ってください▶「110円20銭で成立」

現在の価格で売買したい場合は、為替口座番号（もしくは、ログインID）・お名前・口座の別（レギュラー口座/デイトレ口座）・通貨ペア・取引数量・新規/決済の別を明示した後に「プライスをお願いします」とお申し付けください。ひまわり証券スタッフが売値と買値（2ウェイプライス）を提示します。その価格で買いたい場合は「買ってください」、売りたい場合は「売ってください」と速やかにご指示をお願いします。その時点で発注が行われ、即時に成立・不成立をお答えします。

ご注文の際は下記の事項を必ずご指示ください

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ① 為替口座番号（もしくは、ログインID） | ⑤ 新規/決済の別 |
| ② お名前 | ⑥ 取引数量 |
| ③ 口座の別（レギュラー口座/デイトレ口座） | ⑦ 売り/買いの別 |
| ④ 取引通貨ペア（ドル/円、ユーロ/円など） | ⑧ 注文執行条件（リミット/ストップなど） |

※電話でのご注文はレギュラー口座に限定されます。デイトレ口座はオンライン上で、お客様ご自身でご注文を行っていただきますので、ご注意ください。



為替口座番号やログインID、パスワードは取引の際の暗証番号に等しいものです。十分な注意をもってお取扱いただきますようお願いいたします。また、為替口座番号やログインIDの不正利用により発生した損害についてひまわり証券はその責任を負いかねます。

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

ひまわりFXの基本

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

ひまわりFXの基本

取引システム

ひまわりFX WEB



「ひまわりFX WEB」は、シンプルな仕様で、FX初心者のお客様にも使いやすい取引システムです。WEBブラウザ型なので、インターネットが繋がればどこでもお取引いただけます。

推奨環境

詳細	
OS	●Windows 2000 (日本語版) ●Windows XP (日本語版) ●Windows Vista (日本語版) ※Windows XP SP2 においては、セキュリティブロック機能を無効にいただく必要があります。
ブラウザ	●Internet Explorer 6.0 ●Internet Explorer 7.0
CPU	500MHz以上
メモリ	256MB以上
ディスプレイ	XGA (1024 × 768) 以上
ネットワーク	ブロードバンド回線 (ADSL、光ファイバーなど) ※ISDN (64kbps) やカード型製品でもご利用いただけますが、通信状態により動作が不安定になる場合があります。

※ひまわりFX WEBにおいて、上記以外の環境はサポート対象外となっております。あらかじめご了承ください。

モバイル取引

対応キャリア：「NTTドコモ」、「au」、「SoftBank」

※対応機種の詳細については、下記URLからご確認ください。

http://sec.himawari-group.co.jp/common/pdf/Hitsfx_mobile.pdf

※モバイル取引をご利用される際も、ログイン後に「ひまわりFX WEB利用同意書」が表示されますので、お読みいただき、内容を確認した上で、「同意する」をご選択ください。

モバイル取引画面をパソコンにてご利用された場合は、未検証のため、動作保証をいたしませんのでご注意ください。

◆モバイル取引接続先

<https://fxtrade-mobile.himawari-group.co.jp/fxcmblpresen/Login.do>



口座開設時には必ずパソコンのメールアドレスが必要です。モバイルのメールアドレスのみでは口座開設いただけませんのでご注意ください。

ひまわりFX PRO



「ひまわりFX PRO」は、ワンクリックでの発注機能や40種類以上のテクニカル指標を搭載するチャートを備えた最新鋭の取引ツールです。

※ご利用いただくには、「ひまわりFX WEB」もしくは弊社ホームページより専用アプリをダウンロードしていただく必要があります。

推奨環境

詳細	
OS	●Windows2000 SP4 ●WindowsXP SP2以上 ●WindowsVista
ブラウザ	●Internet Explorer 6.0以降 ※Windows Vistaは、Internet Explorer 7.0以降
CPU	500MHz以上
メモリ	256MB以上 ※Windows Vistaは、1GB以上
HDD 空き容量	200MB以上
ディスプレイ	1024 × 768以上、1280 × 1024以上
ネットワーク	ブロードバンド回線 (ADSL、光ファイバーなど) ※回線速度 1Mbps 以上を推奨

※ひまわりFX PROにおいて、上記以外の環境はサポート対象外となっております。あらかじめご了承ください。

【その他留意点】

プロキシサーバ経由の接続について

本サービスは、プロキシサーバ経由でのご利用をサポートしていません。本サービスの中にはプロキシサーバ経由でもご利用いただける機能もございますが、お客様のネットワークおよびプロキシサーバの環境設定によってはすべての機能を完全にご利用いただけるとはかぎりません。このため、当社ではプロキシサーバを経由しない利用を推奨しております。

セキュリティソフトについて

セキュリティソフトをお使いの場合で当該セキュリティソフトが443ポートを閉じるように設定されていると、本サービスをご利用いただけない場合があります。443ポートを閉じるように設定されていないセキュリティソフトのご利用を推奨しております。

モバイル取引

対応キャリア：NTTドコモのみ

・対応機種は、下記URLよりご確認ください。

http://sec.himawari-group.co.jp/fx/system/mpro-fx/pdf/mpro-fx_corresponding-model.pdf

※「ひまわりFX PROモバイル」をご利用いただくには、「ひまわりFX WEBモバイル」にログインいただき、専用アプリをダウンロードいただく必要があります。

※NTTドコモが提供するパケットフリー(定額)のサービスに加入されずに「ひまわりFX PROモバイル」をご利用いただくと、高額なパケット通信費が発生する可能性がありますのでご注意ください。

※モバイル取引をご利用される際も、ログイン後に「ひまわりFX PRO利用同意書」が表示されますので、お読みいただき、内容を確認した上で、「同意する」をご選択ください。

「レギュラー口座」／「デイトレ口座」

ひまわりFXでは「レギュラー口座」、「デイトレ口座」の2種類の口座をご用意しています。取引のスタンスに合わせて使い分けていただくことが可能です。

	レギュラー口座	デイトレ口座
注文形態	オンライン／電話	オンライン
必要証拠金	NOP × 1%	NOP × 0.5%
マージンカット	NOP × 1%を割り込んだ時	NOP × 0.5%を割り込んだ時
取引期間	決済期限なし	当日限定
取引単位	1万通貨単位	
手数料ポイント	無料 ※電話注文の場合は、1～10ポイント(片道)	無料
注文方法	クイック注文、シングル注文(リミットオーダー、ストップオーダー)、 イフダン注文、OCO注文、イフダンOCO注文、 成行注文 ※「ひまわりFX WEBモバイル」「ひまわりFX PROモバイル」のみで利用可	
注文有効期限	DAY/WEEK/GTC/GTDH	DAY
スワップ金利	発生する	発生しない
デリバリー	24時間受付・手数料5,000円	不可
コンバージョン	24時間受付・手数料20ポイント	
口座開設・維持費	無料	
為替口座番号		
ログインID	一元管理	
パスワード		

※必要証拠金を算出する際のNOPに対する掛け率のことを「証拠金率」と言います。レギュラー口座では必要証拠金がNOPの1%、マージンカットは1%を割り込んだ時(デイトレ口座では必要証拠金がNOPの0.5%、マージンカットは0.5%を割り込んだ時)に設定されています。余剰金が少ない状態でポジションをお持ちになってもすぐにマージンカットになることがありますので、ご注意ください。また、異常な相場変動などの理由で予告なしに証拠金率を変更することがありますが、1998年のサービス開始以来、そのような例は一度も発生していません。

※デイトレ口座に関して、上記に記載のない事項についてはレギュラー口座のルールに準ずるものとします。

※「為替口座番号」、「ログインID」、「パスワード」は一元管理されており、お客様がレギュラー口座・デイトレ口座の両口座を開設されている場合、取引システム「ひまわりFX WEB」、「ひまわりFX PRO」への一回のログインで両口座へアクセスすることが可能です。



レギュラー口座とデイトレ口座は区分して資金管理されます。プール計算は行われません。

取扱通貨ペア

通貨ペアグループ	通貨ペア	最小変動幅	損益表示(決済通貨)	最小取引単位	
A	USD/JPY	ドル/円	円	1万	
	EUR/JPY	ユーロ/円			
	GBP/JPY	ポンド/円			
	AUD/JPY	オーストラリアドル/円			
	NZD/JPY	ニュージーランドドル/円			
	CAD/JPY	カナダドル/円			
	CHF/JPY	スイスフラン/円			
	SGD/JPY	シンガポールドル/円			
	USD/CAD	ドル/カナダドル			カナダドル
	USD/CHF	ドル/スイスフラン			スイスフラン
	EUR/USD	ユーロ/ドル	ドル		
	EUR/GBP	ユーロ/ポンド	ポンド		
	EUR/AUD	ユーロ/オーストラリアドル	オーストラリアドル		
	EUR/NZD	ユーロ/ニュージーランドドル	ニュージーランドドル		
	EUR/CAD	ユーロ/カナダドル	カナダドル		
	EUR/CHF	ユーロ/スイスフラン	スイスフラン		
	GBP/USD	ポンド/ドル	ドル		
	GBP/AUD	ポンド/オーストラリアドル	オーストラリアドル		
	GBP/NZD	ポンド/ニュージーランドドル	ニュージーランドドル		
	GBP/CHF	ポンド/スイスフラン	スイスフラン		
B	AUD/USD	オーストラリアドル/ドル	ドル		
	AUD/NZD	オーストラリアドル/ニュージーランドドル	ニュージーランドドル		
	AUD/CAD	オーストラリアドル/カナダドル	カナダドル		
	NZD/USD	ニュージーランドドル/ドル	ドル		
	NZD/CAD	ニュージーランドドル/カナダドル	カナダドル		
	NOK/JPY	ノルウェークローネ/円	円		
	SEK/JPY	スウェーデンクローナ/円			
	CNY/JPY	中国元/円			
	HKD/JPY	香港ドル/円			
	ZAR/JPY	南アフリカランド/円			

※シンガポールドル/円とBグループの通貨ペアに関してはデリバリー、コンバージョンともに不可となります。

※通貨ペアによっては、経済情勢や政治動向などの不可抗力によって取引の新規開始や継続が不可能となる場合があります。

手数料ポイント

手数料ポイント

ひまわりFXの取引手数料は、レギュラー口座・デイトレ口座ともに、オンライン注文の場合、無料となっています。ただし、電話注文の場合、取引通貨ペアにより1通貨単位当たり最大10ポイントを約定価格に織り込み、取引手数料相当額として徴収します。(約定価格に織り込まれるため、外枠の取引手数料としては発生しません。)

通貨ペア	オンライン注文 ([ひまわりFX WEB] [ひまわりFX PRO])	電話注文
	レギュラー口座・デイトレ口座	レギュラー口座
Aグループ (25通貨ペア)	0	10
Bグループ (5通貨ペア)		1

※提示価格及び取引価格にはスプレッドとあって売値と買値に差があります。
 ※取引価格(ひまわり証券とお客様との間で売買が成立した価格)に手数料ポイントを上乘せした価格を約定価格としています。
 ※通貨ペアグループは当ガイドブック14ページでご確認ください。

ポイント制

取引手数料はポイント制を採用しており、取引レートの下一桁(一番右側)が1ポイントの位です。例えば、ドル/円などの通貨ペア「Aグループ」に属し決済通貨が「円」の通貨ペアを電話注文された場合、「10ポイント=0.10円(10銭)」の取引手数料が発生します。また、ユーロ/ドルなどの通貨ペア「Aグループ」に属し決済通貨が「ドル」の通貨ペアを電話注文で取引された場合、「10ポイント=0.0010ドル」(ユーロ/ドルを1万ユーロの取引であれば、1万通貨×0.0010ドル=10ドルが取引手数料相当額であり、その時、ドル/円が1ドル=110円であれば、円換算で1,100円相当)です。

例) 電話注文で、ドル/円を110.00で買った場合



取引時間

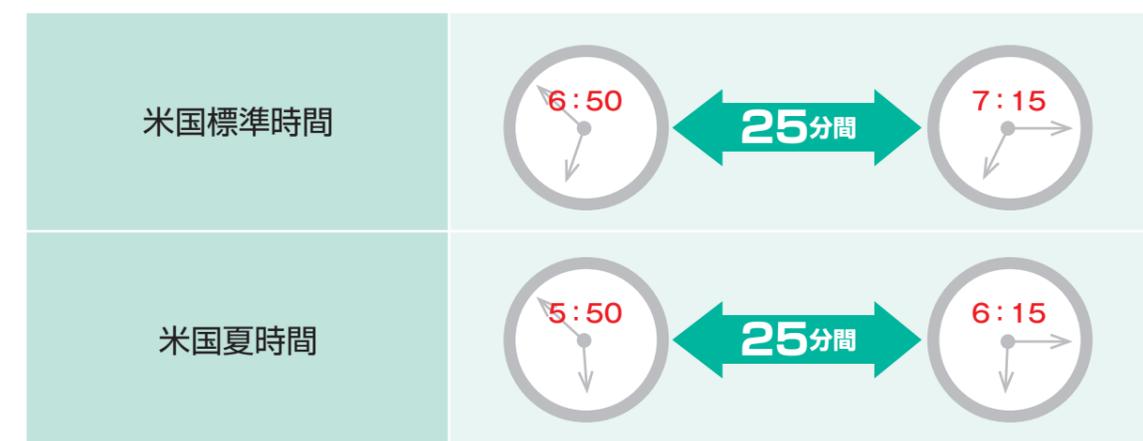
取引時間

土曜・日曜、元日を除き、日本及び海外の祝祭日も含めて取引が可能です。

	曜日	取引時間
米国標準時間	月曜	07:00~翌06:50
	火~金曜	07:15~翌06:50
米国夏時間	月曜	07:00~翌05:50
	火~金曜	06:15~翌05:50

※米国夏時間は3月第2日曜日から11月第1日曜日まで
 ※クリスマスシーズンや年末年始の取引時間は「ひまわりFX WEB」、「ひまわりFX PRO」内お知らせやホームページなどでご案内します。
 ※お客様専用フリーコールはメンテナンス時間に関わらず、月曜07:00~土曜06:50(米国夏時間は月曜07:00~土曜05:50)まで受付けています。
 ※取引時間はレギュラー口座、デイトレ口座共通です。

メンテナンス時間：火曜～土曜



※メンテナンス時間は、オンライン・電話ともにご注文を承ることができません。また、この間は注文の成立もしません。
 ※デイトレ口座でのシングル注文や複合注文はメンテナンス時間帯に全て取消され、また、保有中のポジションも全て決済されます。
 ※週次メンテナンス・臨時メンテナンスについては、ホームページのメンテナンス情報にてご確認ください。

⚠ 「ひまわりFX WEB」「ひまわりFX PRO」の取引時間およびメンテナンス時間(火曜～土曜)は、同一です。

必要証拠金とは ～NOP × 1% (NOP × 0.5%)～

ひまわり証券ではNOPを採用

ひまわりFXでは、お客様のお持ちになっているポジションに対し適正な証拠金額、つまり必要最小限の最適な担保額をその都度計算し設定しています。もとは「Bank Of England (BOE, イングランド銀行)」が考案した方式で、それをもとに「Currency Pair Spread」というポジションの把握の仕方を採用しています。銀行などの金融機関が一般的に為替のポジションリスクを管理する方法として採用しており、1つの口座内に存在する為替の持高を通貨別にすべて買いと売り別に合計して円評価し、その絶対値の大きい方をNOP (Net Open Position) と呼びます。

例えば、レギュラー口座でドル/円10万ドルを110円で買った場合、10万ドルの買いと1,100万円の売りという2つの為替持高を認識します。

例えば、ドル/円を110円で10万ドル買った場合

	ドル	円	
①	+10万ドル	-1,100万円 (110.00円/ドル×10万ドル)	10万ドルの買いと1,100万円の売り
②	+1,100万円 (110.00円/ドル×10万ドル)	-1,100万円	各通貨を全て円評価
③	1,100万円	1,100万円	絶対値を算出し大きい方がNOP
④	1,100万円 × 1% = 11万円		NOPに証拠金率(1%)をかけ証拠金を算出
112.00になった時			
②	+1,120万円 (112.00円/ドル×10万ドル)	-1,100万円	各通貨を全て円評価
③	1,120万円	1,100万円	絶対値を算出し大きい方がNOP
④	1,120万円 × 1% = 11万2,000円		NOPに証拠金率(1%)をかけ証拠金を算出

NOPとは証拠金を算出するためのベースとなる数値であり、一組の通貨ペアしかない場合、ほぼ総取引額に一致します。しかし、複数の通貨ペアの場合、組み合わせによっては総取引額より少なくなり、為替リスクに対して合理的な数値を算出します。ちなみに、レギュラー口座の証拠金はNOPの1%、デイトレ口座ではNOPの0.5%に相当する額に設定されています。(電話注文の場合は手数料ポイントを考慮する必要があります。)

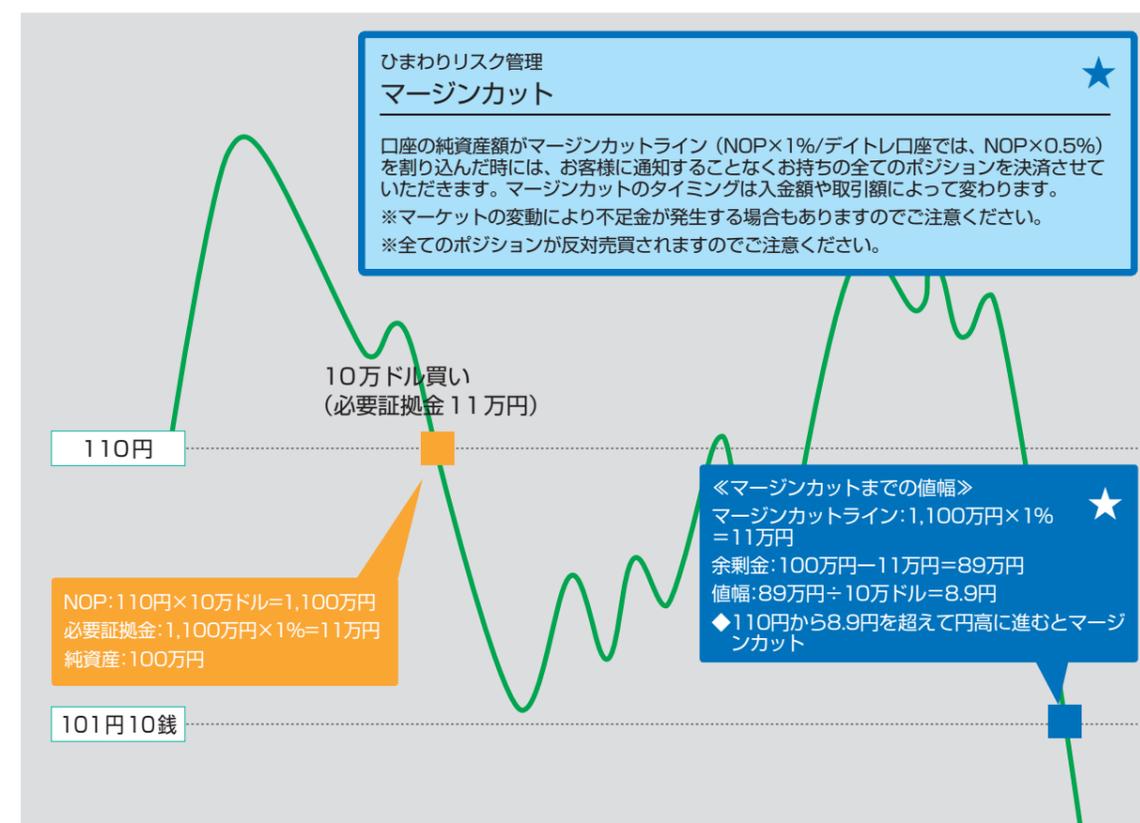
コーヒープレイク 「必要証拠金は自動で計算できる？」

オンライン取引システム「ひまわりFX WEB」には、必要証拠金などを自動で計算するシミュレーション機能が搭載されています。

リスク管理ルール ～マージンカット～

マージンカット発生例(レギュラー口座)

100万円入金し、ドル/円が110円の時に10万ドル買った場合



コーヒープレイク 「マージンカットラインは変わる？」

ひまわりFXでは、入金額や取引額によってもマージンカットになるまでの余剰金額が変化します。リスクを考えて、余裕をもってお取引を開始しましょう。

※価格変動による評価差損益の発生や外貨預かり残高の評価額変動、保有ポジションのスワップ金利により純資産は変動します。スワップ金利が受取りならばその分余裕が生まれますが、逆に支払いとなるとその分余裕は減少しますので注意が必要です。



オンライン取引契約の場合は「証拠金率1%」、「マージンカット (NOP × 1%)」ですが、電話取引契約の場合は証拠金率が5%となり、「アラーム (NOP × 5%) *1」、「マージンカット (NOP × 2%)」が存在します。

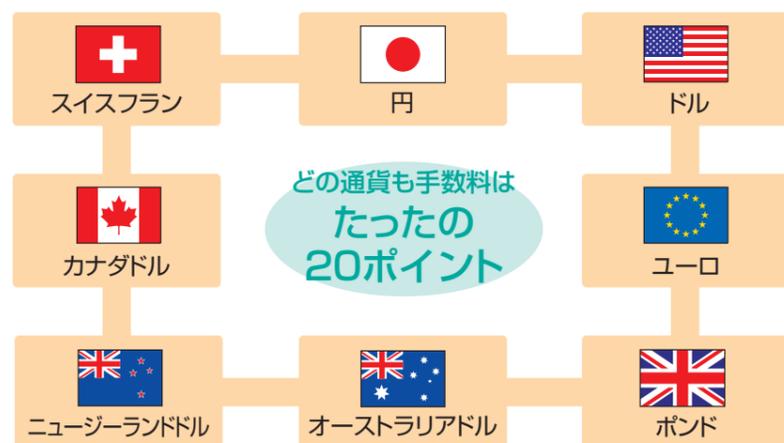
*1 アラーム: 純資産額がアラームライン (NOP × 5%) を割り込んだ時に、電話にてアラーム通知をさせていただきます。アラーム発生の際には、証拠金を追加入金するなど余裕を持った口座内容に改善されることをお奨めします。

※現在はすべての口座において、オンライン取引契約のみを受け付けています。

コンバージョン／デリバリー

両替をするには！～コンバージョン～

取引単位未満の金額から「外貨⇄日本円」、「外貨⇄外貨」へ両替が可能です。この場合、直物価格（スポットレート）を基準にしたコンバージョンレートにて両替を行います。



※口座状況がマージンカットラインに限りなく近い状態でのコンバージョンにより、マージンカットされる場合がありますのでご注意ください。
※口座内に外貨を含むマイナスの現金残高が発生している場合、ご出金・振替を承ることができない場合があります。その場合はコンバージョンなどにより外貨を含むマイナスを補っていただきますようお願いいたします。
※「コンバージョン手数料」：一律20ポイント

現受けするには！～デリバリー（レギュラー口座限定）～

ポジションを相殺することによる差金決済だけではなく、実際にドルやユーロなどを現金化する受渡決済も可能です。その際、現受けの対象通貨残高があり、かつデリバリー手数料が1回あたり一律で5,000円(日本円)必要です。

※デリバリー可能な通貨ペアの種類は当ガイドブック14ページの「Aグループ」のみ(シンガポールドル/円除く)となり、単位は10,000通貨単位です。
※ご出金の際は、デリバリー後、通貨残高を確認の上、出金手続きをお願いします。(デリバリーのみではご出金となりませんので、ご注意ください。)
※デリバリー対象ポジションに対して決済注文を出されている場合は、デリバリーが行えません。決済注文を取消してからデリバリー指示をお願いします。
※法人名義での口座開設時に、「デリバリーを行わない」を選択されている場合は、デリバリーが行えませんのでご注意ください。詳しくはお客様専用フリーコールまでお問い合わせください。

! コンバージョン・デリバリーは、「ひまわりFX WEB」もしくはお電話からご依頼ください。
「ひまわりFX PRO」でコンバージョン・デリバリーを行うことはできませんのでご注意ください。

入金方法

ひまわりFXへのご入金は四種類の方法からご選択いただけます。

- ①お客様の入金専用口座へのご入金(日本円対応)
- ②ネット入金サービスを利用したご入金(日本円対応)
- ③ゆうちょ銀行へのご入金(日本円対応)
- ④外貨での入金(ドル、ユーロ、スイスフラン、ポンド、豪ドル、カナダドル、NZドル対応)

※取引口座への反映をもってご入金を受け付けたものといたします。
取引口座への反映後に取消となる場合もあります。

※弊社の業務取扱時間は平日の08:00～17:00です。原則、17:00以降に弊社で着金確認がなされた場合は翌営業日の受付扱いとなります。お振込の際にご利用になる金融機関の業務によっては、弊社での着金確認が遅れる可能性もあります。

①お客様の入金専用口座へのご入金

口座開設されたお客様には入金専用口座を設定します。オンライン取引システム「ひまわりFX WEB」にログイン後、「振込先金融機関名」、「口座番号」などをご確認の上、ご入金ください。

②ネット入金サービスを利用したご入金

インターネットバンキングの設定がなされている金融機関を「ひまわりFX WEB」上で選択して手続きをとるだけで、24時間いつでもリアルタイムで入金ができるサービスです。

ご利用いただける金融機関

振込手数料無料

イーバンク銀行	ジャパンネット	MIZLHO
三井住友銀行	三菱東京UFJ銀行	ゆうちょ銀行
住信SBIネット銀行	※ネット入金サービスを利用する場合、お客様ご自身の金融機関を「ひまわりFX WEB」にて事前登録する必要があります。 ※法人口座においてご利用いただける金融機関は、「イーバンク銀行」、「ジャパンネット銀行」、「ゆうちょ銀行」、「住信SBIネット銀行」です。	

③ゆうちょ銀行を利用したご入金

ひまわり証券指定のゆうちょ銀行口座へご入金いただく方法です。

④外貨でのご入金

「ドル」や「ユーロ」などのお手持ちの外貨を入金し、取引の証拠金として利用することが可能です。弊社指定の金融機関の各通貨ごとに設定されている口座へご入金ください。(対応通貨は「ドル」、「ユーロ」、「スイスフラン」、「ポンド」、「豪ドル」、「カナダドル」、「NZドル」)

※③④の入金先口座番号等詳細は、「口座開設通知書」にてご確認ください。

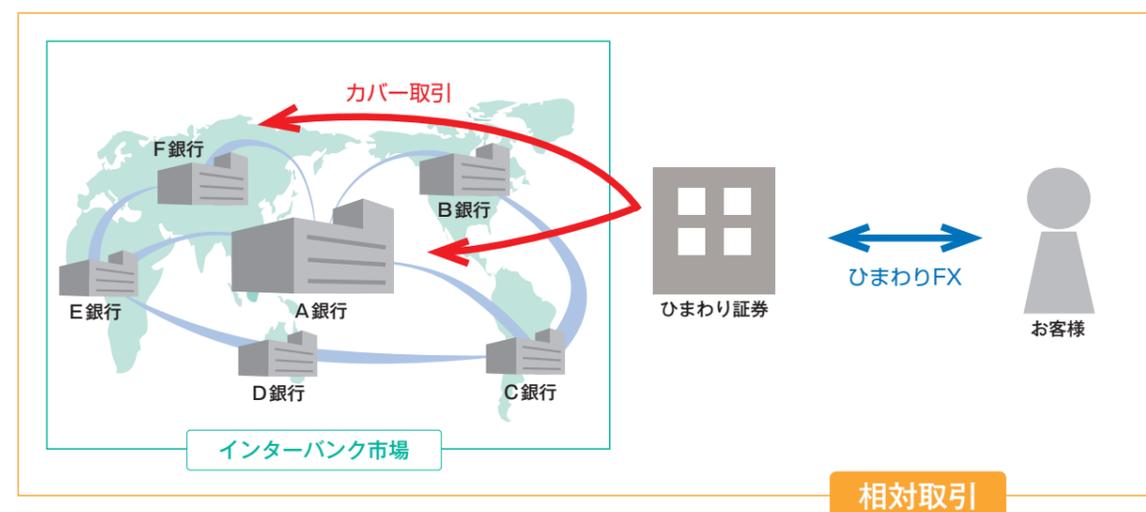
ひまわりルール

相対取引(OTC)

ひまわりFXは相対取引(OTC)で行われるため、証券取引所のような特定の取引所が存在するわけではありません。そのため、お客様がテレビやロイターなどでご覧になる為替レートとひまわり証券で取引される実際の為替レートでは異なる場合があります。

外国為替市場

外国為替市場とは、外国為替取引が行われる場のことを言い表します。大きく2つに分けることができ、銀行同士の取引をインターバンク市場、銀行とその顧客との取引を対顧客市場と言います。ひまわり証券はお客様からご注文を受け、発生したポジションの反対の取引(カバー取引)を行うことによってマーケットリスクを相殺しており、弊社のカバー先金融機関はさらにその注文に対してインターバンク市場やその他の者を相手方として取引をしています。



相対取引

コーヒブレイク 外国為替市場と取引所との違い

「取引所」では全ての参加者からの注文が集中し、必ず一時点において一物一価の法則が成り立っているのに対し「外国為替市場」は各参加者が電話やコンピューター回線を利用して世界中に張り巡らされた「相対市場」の中で不特定多数の相手と取引を行うため、上述の一物一価の法則は成り立つものではありません。

※外国為替証拠金取引には、その取引を成立させる形により2つに大別されます。一つは、ひまわりFXのような相対取引型の外国為替証拠金取引。もう一つは、取引所を介する取引所取引型の外国為替証拠金取引です。

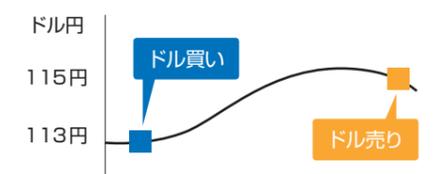
決済通貨

取引によって発生する損益やスワップ金利は「決済通貨建て」で発生します。例えばドル/円の場合、左側のドルが「取引通貨」、右側の円が「決済通貨」となりますので、損益及びスワップ金利は「日本円建て」で発生します。これに対し、ユーロ/ドルの場合は左側のユーロが「取引通貨」、右側のドルが「決済通貨」となりますので損益及びスワップ金利は「ドル建て」で発生します。したがって、お取引される通貨によってはお預け入れ通貨以外の現金残高が発生します。
(決済通貨例：円・ドル・スイスフラン・ポンドなど)



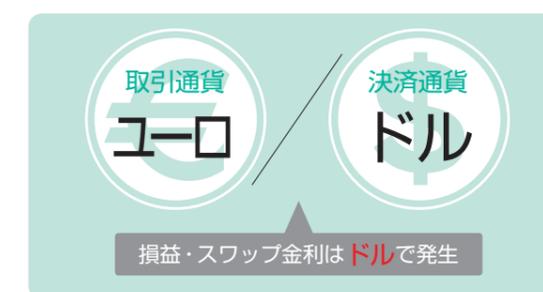
取引例

1ドル = 113円の時に10万ドルのドル買い
1ドル = 115円になったので10万ドルを売り決済した



$(115円 - 113円) \times 10万ドル = 200,000円$

→ 200,000円の利益



取引例

1ユーロ = 1,200ドルの時に10万ユーロ買い
1ユーロ = 1,220ドルになったので10万ユーロを売り決済した



$(1,220ドル - 1,200ドル) \times 10万ユーロ = 2,000ドル$

→ 2,000ドルの利益

※手数料ポイント・スワップ金利は考慮していません。
※ひまわりFXは利益を保証する取引ではありません。
※純資産は全て円評価します。外貨で発生した決済損益およびスワップ金利も時価評価されますのでご注意ください。

LESSON

1

LESSON

2

LESSON

3

LESSON

4

LESSON

5

ひまわりルール

決済ルール

- ①ポジションと反対方向の売買が『決済注文』から成立した場合は、決済注文時に指定したポジションが決済されます。
- ②ポジションと反対方向の売買が『新規注文』から成立した場合は、成立した日時の古いポジションから優先的に決済が行われます。(→ファーストイン・ファーストアウト)

※ファーストイン・ファーストアウトは当該取引の成立時に適用されます。(リアルタイム・ファーストイン・ファーストアウト)

両建取引

レギュラー口座では、お客様から書面で申請をいただき、決済ルール"ファーストイン・ファーストアウト"の適用を受けないよう設定変更することで、両建取引を行えるようになります。ただし、下記の理由により経済的合理性を欠く取引であることから、弊社は両建取引をお奨めしません。

- ・取引手数料相当額を二重負担すること(電話注文の場合)
- ・スプレッドを二重負担すること
- ・同量の取引の場合、スワップ金利は支払うことはあっても、受取とはなりえないこと

- ・両建取引を行えるようになった後は、"ファーストイン・ファーストアウト"の適用を受けないため、ポジションの解消は決済取引によって行う必要があります。
- ・両建取引または特定ポジションの組み合わせにより必要証拠金額を圧縮されている場合は、一部ポジションを決済することにより必要証拠金額が増える場合があります。一部ポジションを決済することにより必要証拠金額が純資産を越えてしまうような決済はできません。
- ・一旦、両替取引を行えるようになった後は、"ファーストイン・ファーストアウト"の適用を受けられる状態に戻すことはできません。
- ・両建取引はレギュラー口座においてのみ申請することが可能です。デイトレ口座において申請を行うことはできません。

約定の判定

お客様のご注文を執行する際に、マージン(必要証拠金)チェックを行います。純資産が前述の必要証拠金=NOP×1%(デイトレ口座ではNOP×0.5%)を下回るようなご注文は執行されず、自動的に取消されます。したがって、ポジションを減らす取引であってもご注文が成立しない場合があります。ご自身の口座状況を把握され、余裕をもった取引をお奨めします。

証拠金の振替

証拠金のうち余剰金については、口座間【ひまわりFXレギュラー口座⇔デイトレ口座、ひまわりFXレギュラー口座/デイトレ口座⇔証券口座、ひまわりFXレギュラー口座/デイトレ口座⇔CFD口座】で行うことが可能です。

振替を行う口座	振替方法	取扱時間	振替実行のタイミング
ひまわりFXレギュラー口座 ⇕ ひまわりFXデイトレ口座(※1)	オンライン 電話	24時間 (メンテナンス時間除く)	即時振替
ひまわりFX口座(レギュラー/デイトレ) ⇕ 証券口座(※2)	オンライン 電話	08:00~15:15	取扱時間内のご依頼は即時振替、それ以降のご依頼は振替予約となり純資産ベースにて直ちに反映されますが、現金の実現は証券・FXに共通する営業日のFXオープン時刻となります。ただし証券口座においてMRF累積投資契約を締結されている場合にはこの限りではありません。
ひまわりFX口座(レギュラー/デイトレ) ⇕ ひまわりCFD口座(※1)	電話	09:00~14:50	取扱時間内のご依頼は即時振替、それ以降のご依頼は振替予約となり、ひまわりCFD・ひまわりFXに共通する営業日の08:00~09:00に実行されます。

※1 移動元口座内の通貨残高をご確認ください。通貨のマイナス残高が存在している場合の振替可能額は、余裕のある口座状況を維持できる範囲内で算定します。

※2 移動元口座内の外貨残高をご確認ください。外貨のマイナス残高が発生している場合は振替を承ることができませんので、コンバージョン後にご依頼ください。また、レギュラー口座・デイトレ口座の両口座を開設されている場合、振替はひまわりFX口座のいずれか一方を対象として行われます。対象口座は初期設定でレギュラー口座が選択されており証券口座と結びついていますが、オンライン上で変更が可能です。

証拠金の返還

円でのご出金の場合、返還可能額の範囲内であれば、ご出金予約をされた日(15:20まで受付)の翌営業日に返還します。また、外貨でのご出金の場合は2営業日加算されます。なお、円出金・外貨出金ともにお客様のお取扱金融機関によっては、上記の返還時期が変わることがあります。



※ここでいう営業日はインターバンク市場での当該通貨における営業日です。ただし、当該日が銀行休業日の場合は、繰り越されます。
※ご出金の際には、口座内の通貨残高をご確認ください。マイナス残高の通貨がある場合にはご出金を承ることができない場合がありますのでご注意ください。

15:20以降は翌営業日扱い

⚠ ひまわりFX口座内の外貨残高(ドル、ユーロ、スイスフラン、ポンド、豪ドル、カナダドル、NZドル)をご出金いただくことも可能ですが、その際は、お持ちの外貨預金口座を設定する必要があります。また、ご出金の際の手数料は無料(弊社負担)ですが、外貨でご出金の際には金融機関によって着金手数料やその他手数料が発生することがありますので、ご注意ください。

LESSON

1

LESSON

2

LESSON

3

LESSON

4

LESSON

5

ひまわりルール

時価評価 (Mark To Market)

お客様の口座内の資産及びポジションは常に時価評価 (Mark To Market) しています。よって相場の変動によりお客様のポジションに計算上の利益が生じた場合、その額を新たな取引の証拠金として充当することができます。反対に損失が生じた場合は、その額を純資産から減じます。またお預りの外貨に対しても時価評価が行われ純資産が計算されています。

通貨別残高の処理

外貨同士の通貨ペアの取引などをされた際は、外貨の残高がFX口座に発生します。その通貨別残高においてマイナスが発生した場合は、その週の週末金曜日のクローズレート (Bid, Ask) にコンバージョン (両替) 手数料を加味したレートにて以下のルールでオートコンバージョンを行います。

オートコンバージョンルール

- ① マイナス残高の多い通貨から順に、日本円の残高をコンバージョンしマイナスを埋める。
- ② 日本円でマイナスが埋めきれなかった場合は、プラス残高の多い通貨から順番にコンバージョンしマイナスを埋める。
- ③ ②の通貨同士がコンバージョンできない通貨同士の場合 (スイスフランとカナダドルなど)、プラスの通貨のうち必要金額を一旦日本円にコンバージョンした後、さらに、マイナス通貨にコンバージョンし、マイナスを埋める。

※取引の結果、円のマイナス残高が発生している場合は、プラス残高の多い通貨から順番にコンバージョンを行いマイナスを埋めます。
 ※プラス残高はお客様の任意のタイミングでコンバージョンしていただけます。
 ※数値の大小は円換算基準で判断します。

コーヒブレイク ポジションとは？

「スワップ金利はポジションをロールオーバーすることにより…」などと『ポジション』という言葉が何度も登場していますが、さて、『ポジション』とはどういう意味でしょう。

一般的に「ポジション」とは位置や場所という意味がありますが、外国為替取引の場合「通貨の持ち高」を意味します。

例えば、「買っている状態」は「買いポジション」、反対に「売っている状態」は「売りポジション」と言います。また、仕掛ける事を「ポジションを取る」などと使いますが、このポジションを取った時から評価損益が発生するのです。

口座開設までの流れ

ひまわりFXレギュラー口座/デイトレ口座の口座開設申込はオンライン上より行っていただきます。書類へのご記入、捺印は必要ありませんので、口座開設までお時間をいただきません。



LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

ひまわりルール

本人確認書類に関して

下記Aグループ、またはBグループどちらかのグループからいずれか一通をご提出ください。

A) アップロード、郵送、FAX、メールでの提出が可能な本人確認書類 (いずれか一通)



【注意】
 ※住所・氏名・生年月日・公印が確認できるものをご提出ください。
 ※表裏両面をご提出ください。
 ※有効期限切れの書類は無効です。
 ※郵送での提出も可能です。

アップロードURL

▶『お申込完了』まで進んでいただいた後、ひまわり証券より到着するメールに記載されているURLからアクセスください。(メール件名: ひまわりFX口座開設申込受付のお知らせ)

FAX番号 ▶ 03-5640-9995 メールアドレス ▶ fx.himawari@customercenter.jp

【画像取り込みの際の注意点】

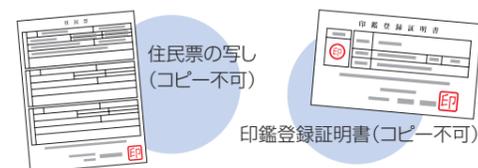
《アップロード・メール》

- ※本人確認書類の画像をスキャナまたはデジカメにて撮影してください。(画像がブレていたり、画質が悪いと記載内容を読み取れず、再提出をお願いする場合があります。)
- ※画像ファイルの容量が「1MB」を超えないよう調節してください。
- ※メールでご提出いただく場合は、本文に「申込登録番号」をご入力ください。
- ※画像のファイル形式はjpg、png、gif、pdfのいずれかをお願いします。

《FAX》

- ※倍率150%以上に拡大してください。
- ※画質を精細(セイサイ)にご設定ください。
- ※濃度を薄めにご設定ください。
- ※余白部分に、「名前」「申込登録番号」をご記入ください。

B) 郵送での提出のみ可能な本人確認書類 (いずれか一通)



【注意】
 ※氏名・住所・生年月日・発行日・公印が確認できるものをご提出ください。
 ※有効期限は発行日から6ヶ月以内に限りです。
 ※有効期限切れの書類は無効です。
 ※書類が複数枚に渡るものは、全てのページをご提出ください。

送付先住所

▶ 〒103-8790 郵便事業株式会社 日本橋支店 私書箱54号 ひまわり証券株式会社行

！ 法人名義での口座開設の場合

「法人用本人確認書類(「現在事項全部証明書」「履歴事項全部証明書」「登記簿謄本(抄本)」)の写しをいずれか一通+「取引責任者用の本人確認書類(上記A・Bグループのいずれか一通)」をご提出ください。

※法人用本人確認書類は、全て「コピー不可」、郵送のみご提出が可能です。

【注意】 ※法人名・事業所所在地・設立年月日・発行日・公印が確認できるものをご提出ください。
 ※有効期限は発行日から6ヶ月以内に限りです。
 ※有効期限切れの書類は無効です。
 ※書類が複数ページに渡るものは、全てのページをご提出ください。

本人確認書類送付のポイント

□…鮮明に □…できるだけきれいに

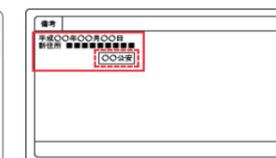
！ デジカメやスキャナで画像をお取り込みいただく際は、画像がブレたり、ぼやけたりしないよう注意してください。

運転免許証の提出例

【表面】



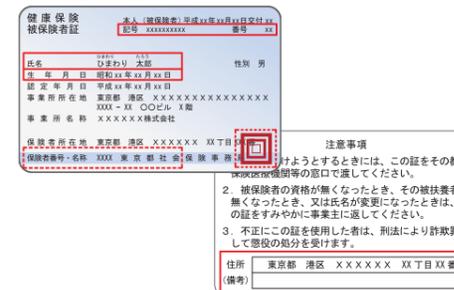
【裏面】



・有効期限や公印が潰れやすくなっておりますのでご注意ください。

健康保険証の提出例

【カード型】



【紙型】



・表面に住所の記載がない場合は裏面に住所をご記入になった上でご提出ください。
 ・色付きのものはFAX・コピーの際に黒く潰れがちです。少し濃度を薄めにしてご提出ください。

・生年月日が別のページにある場合はそのページもご提出ください。
 ・住所の記載漏れにご注意ください。

外国人登録証明書の提出例

【表面】



【裏面】



・記載内容が鮮明になるように拡大して(A4程度)でご提出ください。
 ・「在留期限」(※1)・「次回確認(切替)申請期間」(※2)の2つが期限内である必要があります。

※1 在留期限……滞在が許可されている期限
 ※2 次回確認(切替)申請期間……外国人登録証明書の本人確認書類としての期限

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

ひまわりルール

お取引のリスク

外国為替市場で行われるひまわりFX取引は、少額の資金で多額の取引を行う事が出来る反面、時として多額の損失を被る危険を伴っています。したがって、ひまわりFXの取引を開始する場合または継続して行う場合には、取引の仕組みやリスクについて十分に理解し、自己の資力、取引経験および取引目的などに照らして適切であると判断する場合にのみ、自己の責任において行う事が肝要です。

1 外国為替相場が予想とは反対の方向に変動した時は、短期間のうちに、預託した証拠金の大部分またはその全てを失うこともあります。また、その損失は証拠金の額だけに限定されません。

2 外国為替相場の変動により、計算上の損失が一定額を越えた時は、お客様の意思に関わらず、通知することなくお持ちの全てのポジションを決済（マージンカット）させていただきます。

3 異常な相場変動発生などの理由により予告なしに証拠金率を変更することがあります。変更したときには、未決済ポジションの取引に係る証拠金に対しても変更後の証拠金率が適用されます。

その他のルール

プライバシーポリシー

弊社では、個人情報保護の重要性と責任を認識し、以下に定める個人情報保護方針に則り誠実に行動します。

1. 法令遵守

弊社は、個人情報の取り扱いについて、関係法令及びその他の規範を遵守します。また、個人情報保護に関する取り組みは、継続的に見直し、改善に努めます。

2. 個人情報の取得と利用目的

弊社は、個人情報を不正な手段により取得しません。また、取得した個人情報は業務上必要な範囲内でのみ利用し、法令で定める場合を除き、利用目的の必要範囲を超えて利用しません。

- ①利用目的の公表：弊社のホームページに掲載します。
- ②利用目的の通知・明示：資料請求や口座開設時に書面で郵送します。

3. 管理体制

弊社は、個人情報を取り扱う責任者を定め、利用目的の達成に必要な範囲で、正確かつ最新の状態で適正に取り扱うよう措置を講じます。

4. 安全管理措置

弊社は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などの事故を防止するため、従業員の監督、委託先の監督、不正アクセス対策などの安全対策を講じます。

5. 第三者提供

弊社は、本人の同意がある場合、法令の定めに基づく場合、お客様または公共の利益のために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供しません。

6. 社内規則の遵守

弊社は、個人情報の保護を図るため社内規則を定めるとともに、あわせ

て従業員に対する教育を継続的に実施します。

7. 開示、訂正、利用停止などのご請求

弊社の保有する個人情報について、開示・訂正などが必要な場合は下記8の窓口までお申出ください。ご本人であることを確認したうえで、必要な手続きについてご案内いたします。

8. ご質問・ご意見など

個人情報についてのご質問やご意見などは、次の窓口までご連絡ください。
〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1
ひまわり証券株式会社 法務コンプライアンスグループ
TEL：03-5400-3570
受付時間：9：00～17：00
(土日祝日、年末年始の休業日を除く。)
legal@sec.himawari-group.co.jp

9. 認定個人情報保護団体

弊社は、金融庁の認定を受けた認定個人情報保護団体である日本証券業協会の会員です。同協会の証券あっせん・相談センターでは、協会の個人情報の取り扱いについての苦情・相談をお受けしております。

【苦情・相談窓口】
日本証券業協会 証券あっせん・相談センター
電話(0120-25-7900)
(http://www.jsda.or.jp)
又はお近くの証券あっせん・相談センターの各支部

以上
平成19年9月

個人情報の利用目的

○個人情報の利用目的

弊社は、お客様からお預かりした個人情報は下記の範囲において利用します。

- (1) 金融商品取引法に基づく有価証券・金融商品、外国為替取引、その他弊社が取り扱う商品の勧誘・販売、サービスのご案内を行うため
- (2) 適合性の原則に照らした商品、サービスの提供の妥当性を判断するため
- (3) お客様に対し取引状況、取引結果、預かり残高などの報告を行うため
- (4) お客様との取引に関する事務を行うため
- (5) 市場調査ならびにデータ分析やアンケートの実施などによる金融商品やサービスの研究・開発のため
- (6) 他の事業者から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合などにおいて、委託された当該業務を適切に行うため
- (7) お客様との契約や法令などに基づく権利の行使や義務の履行のため
- (8) 金融商品やサービスなどに関する各種ご提案を弊社またはグループ会社から行うため
- (9) グループ会社や提携会社などの商品、サービスなどを弊社からご案内するため
- (10) その他、お客様のお取引や事務処理を適切かつ円滑に行うため

○個人情報の利用目的の限定

(1) 金融商品取引業などに関する内閣府令により、人種、信条、門地、本籍地、保健医療または犯罪履歴についての情報その他の特別な非公開情報は、適切な業務の運営その他必要と認められる目的以外の目的に利用・第三者提供いたしません。

○共同利用について

弊社グループは、グループ各社における事業分野で深化したサービスを提供するとともに、グループ各社の連携により総合的なサービスを提供することを旨とし、ひまわりホールディングス株式会社を株式会社とする企業グループを形成しております。

弊社は、グループによる総合的なサービスを提供する目的で、お客様の個人情報を下記の範囲において関連会社間で共同利用する場合があります。

- (1) 共同利用する場合のデータ項目
氏名、住所、郵便番号、電子メールアドレス、性別、年齢、職業
- (2) 共同利用の目的
・グループ会社を取り扱う商品、サービスなどをグループ会社からご案内するため
・投資情報や市況ニュースなどをグループ会社からご案内するため
・セミナーや勉強会の開催をご案内するため
・持株会社において経営分析に活用するため
*グループ会社からご案内を行う際は、DMの発送やEメールによりご案内いたします。
- (3) 共同利用を行うグループ会社の範囲
ひまわりホールディングス株式会社、ひまわりインベストメント株式会社
ひまわり証券株式会社、株式会社ディムス
- (4) 管理責任を有するもの
本個人情報に関する管理責任はひまわり証券株式会社が有しております。

○個人情報処理の外部委託

お客様への書類などの発送・メールなどによるお知らせ・商品やサービスの代金決済業務などに係る個人情報の処理について、外部事業者に委託する場合があります。外部委託する際は、必要な契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

【個人情報の内容】
外部事業者との間で、書類などの発送・メールなどによるお知らせ・商品やサービスの代金決済に必要な以下の個人情報取引ID・氏名・電話番号・メールアドレス・金額・クレジットカード番号・クレジットカード有効期限

【個人情報の利用目的】
書類などの発送・メールなどによるお知らせ・商品やサービスの代金決済に必要な業務遂行のためであり、個人情報の利用目的外的使用を固く禁じております。

【外部事業者への個人情報の開示について】
弊社では、書類などの発送・メールなどによるお知らせ・商品やサービスの代金決済に必要な業務遂行の範囲内で、外部事業者からの要請により、委託会社を通じて下記の個人情報を開示・提供する場合があります。
氏名・住所・電話番号・メールアドレス・配送先情報・注文商品の詳細内容

○Webサイトの利用状況に関する統計について

弊社はユーザーの方々により快適な環境でオンラインによるサービスや各種イベントおよびキャンペーンによるWebサイトのサービスを受けられるためにWebビーコンとcookieを使用して、Webサイトの利用状況に関する集計的な統計をしています。

cookieは小さなテキストファイルで、Webサイトで行った作業に関する情報などを回収するために使われます。お使いのブラウザの設定を変更することにより、cookieを許可するかどうか、また、どのようにcookieを除去するかなどを選択できます。

Webビーコンとは、単一ピクセル(1x1)またはクリア gifと呼ばれる電子イメージです。Webビーコンでは、お客様のcookie番号、ページが表示された日時、Webビーコンが置かれていたページの説明など、お客様のコンピュータ上にある特定の情報を識別できます。Webビーコンは、対応するcookieを拒否することによって、無効にすることができます。Webビーコンとcookieによって記録される可能性がある情報には、ドメイン名とホスト名、IPアドレス、ブラウザとOSの種類、クリック順序、サイトにアクセスした日時などがあります。

クッキーその他の追跡技術を使用する目的は、サイトを改善し、快適なアクセス状況を傾向や統計の分析に使用することにあります。ほとんどのブラウザではデフォルトで自動的にcookieが受け入れられますが、ユーザーは通常、使用しているブラウザの設定を変更して、cookieを拒否したり、特定のcookieだけを選択して許可することができます。

以上
平成19年9月

